別紙１

備蓄品一覧

下記備品一覧は、平成７年１月に発生した阪神・淡路大震災及び平成 16 年 10 月に発生した新潟県中越地震の際、早期に避難住民が必要とした物資の中から、生活する上で最低限必要なものを厳選したもの

１　食料

品　名		内　容・数　量
乾パン		日持ちが優れており、非常時用として広く使われている。消費期限は約５年。 目標数量　4,000 人×3 食×1 日分＝12,000 食
飲料水		ペットボトル（５００ｍｌ）を想定。 消費期限は約５年。 目標数量　4,000 人×3 本×1 日＝12,000 本

※上記の他、アルファ米・レトルト食品・粉ミルクなど備蓄食料として考えられるが必要に応じて協定事業所より補充

２　生活必需品（避難生活をするにあたって、当初から必要不可欠と考えられる次の物資を備蓄）

品　名		数　量
毛布		目標数量　4,000 人×１枚＝4,000 枚
トイレットペーパー		1 人 1 日 0.1 個として換算 目標数量　4,000 人×0.１個＝400 個
生理用品		1 人 1 日 8 枚として換算 10 歳から 54 歳女性の割合　22.2% 目標数量　4,000 人×0.222×8 枚≒7,000 枚
紙おむつ（乳幼児・大人用）	 	・乳幼児 1 人 1 日 8 枚として換算 0 歳から 3 歳乳幼児の割合　2.7% 目標数量　乳幼児用 4,000 人×0.027×8 枚≒900 枚 ・大人用 1 人 1 日 6 枚として換算 《要介護 3 以上在宅オムツ交付実績による割合 0.6%》 目標数量　乳大人用 4,000 人×0.006×6 枚≒150 枚
簡易トイレ		目標数量　避難予定所 46×各 5 個＝230 個
ビニール袋		目標数量　避難予定所 46×各 100 枚＝4,600 枚

※上記の他、被服・哺乳瓶など備蓄食料として考えられるが必要に応じて協定事業所より補充

物資供給対象者数

本市防災計画で示されている内閣府「地震被害想定支援ツール」を用いた想定方法により、本市直下で兵庫県南部地震（マグニチュード 7.3）と同規模の地震が発生した場合の物資供給対象者数　約 4,000 人

３　資機材（救出活動や避難所運営等、地域における応急対策活動に必要な資器材等を備蓄）

品　名		数　量
ビニールシート		目標数量　避難予定所 46×10 枚＝460 枚
ロープ		目標数量　避難予定所 46×10 本＝460 本
ラジオ付懐中電灯（電池含む）		目標数量　避難予定所 46×4 台＝184 台
救急箱		目標数量　避難予定所 46×4 箱＝184 箱

※上記の他、投光器・発電機・燃料・脚立・コードリール・折り畳み式リアカーなど備蓄資機材として考えられるが必要に応じて協定事業所より補充